

SGH課題研究発表会 I を開催しました！

2月15日（月）ブリックホールにて標記の会を開催しました。池松教育長、渡川高校教育課長、米倉前校長、波多野同窓会会長をはじめ、この一年間研究活動をサポートしていただいた長崎大学の先生方も多数ご参加くださいました。県内・県外からも多くの先生方がみえられ、ポスターセッションやステージ発表を熱心に聴講し、質問や助言をいただきました。約80名の保護者のみなさまも温かく見守っていただきありがとうございました。

ポスターセッションは来客、生徒の投票により評価が高かった4班が奨励賞を獲得しました。また、ステージ発表を行った6班の中からグランプリと準グランプリが選出されました。

★ポスターセッションの部 奨励賞

組・班	メンバー	研究テーマ
2組1班	坂本さん、佐伯さん、田畑さん、山口君、中山君	長崎のダムを考える～神浦ダムから学ぶこと～
2組7班	岡野君、平田さん、原口さん、森君、山崎君	長崎から健康寿命を延ばすために
6組6班	池野君、石橋さん、木戸さん、若杉君、原口君	有明海苔がおいしい理由と有明海苔を世界に広める方法
6組8班	山本さん、小笹さん、中嶋君、三浦君、後藤君	公衆衛生～石鹸で救える命～



★プレゼンテーションの部 グランプリ

3組1班	向井さん、平井さん、若杉君、大塚さん	狂犬病の感染拡大防止
準グランプリ		
6組5班	松尾さん、永野君、田中君、大宮君、島崎さん	二枚貝を用いた水質浄化の試み



司会を務めてくれた茨木君・木山さん、SGH研究活動概要プレゼンに尽力してくれた森田君・池田さん・小川君・浦君、受付や来賓係を務めてくれた運営ボランティアのみなさん、ありがとうございました。

次号は、SGH運営指導委員で長崎総合科学大学のブライアン・バークガフニ先生の講評を中心に、良かった点や改善すべき点を紹介します。